



よし ぶ 有田芳生講演会

旧統一教会問題を考える

2023年 **2月4日(土)** 14時

川商ホール (市民文化大ホール; 与次郎)

入場料 **1,000円** (当日券もあります)

1952年京都府生まれ。立命館大学経済学部卒業。フリージャーナリストとして靈感商法、統一教会、オウム真理教による地下鉄サリン事件、北朝鮮拉致問題に取り組む。2010年民主党(当時)から立候補し参議院議員を2期務めた。拉致問題、差別問題、ヘイトスピーチ問題などに積極的に取り組む。主な著書に『北朝鮮拉致問題』(集英社新書2022年)、『ヘイトスピーチとたたかう!』(岩波書店2013年)等、多数。1992年に刊行した『統一教会とは何か』の改訂版を2022年9月に大月書店から出版。

有田芳生
Yoshifuji Arita
ジャーナリスト・著者

統一教会とは何か

戦後の政治と教育をゆがめ、靈感商法で信者家庭を壊してきた統一教会。岸信介・安倍晋三をはじめ政治家が深くかかわり、民主政治をも破壊していた実態を国民の皆さんと共有するための講演会を企画しました。多数の皆さん、お出かけ下さい。



自民党が「経歴、見識とも自信を持って公認する」阿部令子氏が、統一教会の国際合同結婚式に参加し、かつては靈感商法の霊能者役を演じ、高麗人参濃縮液と念珠を1000万円で売りつけていたことは、ほとんど知られていない。統一教会の教義は、極端な韓国中心主義で、日本は韓国に仕える国であり、いずれ世界の言語はハングルに統一されると教えている。さらに文鮮明教祖は、「我々の言うことを聞く総理大臣をつくろう。そのために、国会に入って勢力を上げよ」と、信者たちに常々語り、現実に、国会議員の秘書に教会信者を多数送り込んでいる。阿部氏には教祖が直々に「頑張れ!」という言葉もかけていた。

主催；有田芳生講演会実行委員会

実行委員長 加来 宗暁

賛同者

飯田泰雄、石川直子、宇都 豊、大谷直行、加来宗暁、上猶 覚、川内博史、川路 孝、貴島 保、木村 朗、京田隆志、佐々木知憲、最勝寺玲子、下馬場学、新森 修、新森良子、杉原 洋、畷田美輝、城村典文、高岡 茂、末竹いの子、武田佐俊、田中流雲、樋之口里花、堂免明美、徳田雅子、徳満正守、取違孝一、中尾豊文、中村准一、中村満雄、西 善一、野間健、野呂正和、馬場宏文、福松節生、福島孝行、福嶋達也、藤久保博文、文澤竹弘、福田晶子、堀浩一郎、堀切博子、宝蔵もと子、磨島昭広、前田秀一、松下徳二、松永恵子、松永三重子、森 健一、森元辰己、本川朋樹、本蔵雄二、柳 誠子、山口武文、山下晶子、山下太郎、吉田健一、米山桂子

賛同団体

浄土真宗本願寺派鹿児島別院、真宗大谷派鹿児島別院、東アジア反差別・平和研究会、護憲平和フォーラム、鹿児島ブロック護憲平和フォーラム、NPO 法人人権を守る会かごしま、川内原発つゆくさ会、川内原発 20年延長を止める会、自然の灯をともし原発を葬る会、食の安心安全を守るグループ、なんさつ九条の会、かごしま九条の会、鹿児島を戦場にさせない県民の会、奄美・憲法九条ネットワーク、アイ女性会議

連絡絡先 山口武文 090-5732-3700

2022年12月27日現在